

令和3年度決算に係る

定期監査資料
決算審査

令和4年7月

福祉保健部ささえあい福祉局子ども発達支援課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	職員の定員、現員調べ	1
4	役付職員の調べ	1
5	主な事業に関する調べ	2
6	決算資料（総括表）	5
7	事業別実施状況調べ	7
8	予備費の充用調べ	13
9	現金の取扱状況	13
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
	(3) 事故繰越調べ	
10	財産に関する調べ	13
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
11	財産の貸付け及び使用許可調べ	15
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
12	借受不動産明細調べ	16
13	職員駐車場の管理状況調べ	16
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
14	寄附物件の受納状況調べ	16
15	備品の処分状況調べ	16
16	貸付金等状況調べ	16
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	16

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

監査意見	処理状況等
医療的ケア児等の地域生活支援を担う看護職員等養成研修事業委託業務契約外1件について、支出負担行為の事務手続が遅延していた。	担当者の認識不足に加え、上司の進捗状況の把握が不十分だったことが原因であるため、担当者と定期的に進捗状況を確認し、相談できる体制を再構築することにより、事務遅延や不適正な事務処理につながらないように取組を強化した。

(2) 監査意見

該当なし

(3) 決算審査意見

決算審査意見事	措置でん末
収入未済額の縮減について 税外収入では、債権管理事務取扱要領等に沿って、収入未済発生の未然防止など債権の適正な管理、回収に引き続き取り組まれない。	総合療育センターの施設利用に係る利用者負担金等は、滞納者に対する定期的な電話・文書での催告等により、引き続き回収に努めている。また、障害児入所施設の措置児童負担金は、扶養義務者へ措置開始時に説明を行い滞納を防ぐとともに、滞納者には定期的な電話・文書での催告、分割納付の推進、納付が見込めない場合には弁護士委託することにより回収に努めている。 なお、障害児入所施設の措置児童負担金に係る滞納への対応は、各児童相談所が行っている。

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	
定員	7	7	0	0	0	0	7	7	
現員	() 7	() 7	() 0	() 0	() 0	() 0	() 7	() 7	
過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時的任用職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
会計年度任用職員	1	1	0	0	0	0	1	1	一般事務

4 役付職員の調べ

(令和4年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
課長	遠藤 紅弥	1	3	
課長補佐	山村 祐里枝	0	3	
課長補佐	内藤 佐弥子	0	3	係長職との通算期間:3年3月

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳														
		国庫支出金	起債	その他												
発達障がい者支援体制整備事業	3,560	1,716		1,844												
将来ビジョン	-															
令和新時代創生戦略	-															
政策項目	-															
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>発達障がい児者及び家族に対し、ライフステージに応じて一貫した支援を行うため、県全体の発達障がいに係る支援施策について検討し、家族支援や人材育成などの支援体制の整備を図る。また、発達障がい者地域支援マネージャーを配置し、市町村や事業所等の後方支援の充実を図ることにより、発達障がい児者の地域生活の充実と各地域における支援体制の確立を目指す。</p>																
<p>2 事業の内容、実施の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 鳥取県発達障がい支援地域協議会</td> <td>発達障がい児者の支援体制に関する課題を検討するため、就労、教育、保健、医療、療育、相談、家族、行政で構成する協議会を年2回開催し、県全体の支援体制について検討した。 ※参加機関…鳥取大学医学部附属病院、総合療育センター、発達障がい者支援センター、障害者就業・生活支援センター、若者サポートステーション、自閉症協会、特別支援教育課、雇用政策課、家庭支援課、障がい福祉課、子ども発達支援課</td> </tr> <tr> <td>② ペアレントメンターに係る家族支援事業 ※ペアレントメンターとは、よき相談相手である先輩保護者のこと。</td> <td>特定非営利活動法人鳥取県自閉症協会に委託し、ペアレントメンター運営委員会の開催（2回）、ペアレントメンター・コーディネーター配置（2名）、ペアレントメンター・フォローアップ研修（23名参加）、ペアレントメンター活用事業（延べ48名派遣）、早期相談事業（延べ32名派遣）、メンターカフェ（2回）を実施した。</td> </tr> <tr> <td>③ ペアレント・トレーニング普及推進事業</td> <td>ペアレント・トレーニングのファシリテーターの養成（34名）と、ペアレント・トレーニング実施後検討会（22名参加）を行った。</td> </tr> <tr> <td>④ 発達障がい者相談支援人材養成事業（県運営）</td> <td>思春期から青年期の発達障がい者の相談支援ができる人材を養成するための研修会を開催した。（全5回、延べ受講者357名）</td> </tr> <tr> <td>⑤ 地域支援マネージャー配置事業</td> <td>『エール』発達障がい者支援センター（皆成学園内）にマネージャー1名を配置し、市町村や事業所等への支援を行い、各地域における支援体制の確立に努めた。（会議参加42回、機関コンサルテーション72回、研修講師6回、相談支援40回）</td> </tr> </tbody> </table>					事業名	実施状況	① 鳥取県発達障がい支援地域協議会	発達障がい児者の支援体制に関する課題を検討するため、就労、教育、保健、医療、療育、相談、家族、行政で構成する協議会を年2回開催し、県全体の支援体制について検討した。 ※参加機関…鳥取大学医学部附属病院、総合療育センター、発達障がい者支援センター、障害者就業・生活支援センター、若者サポートステーション、自閉症協会、特別支援教育課、雇用政策課、家庭支援課、障がい福祉課、子ども発達支援課	② ペアレントメンターに係る家族支援事業 ※ペアレントメンターとは、よき相談相手である先輩保護者のこと。	特定非営利活動法人鳥取県自閉症協会に委託し、ペアレントメンター運営委員会の開催（2回）、ペアレントメンター・コーディネーター配置（2名）、ペアレントメンター・フォローアップ研修（23名参加）、ペアレントメンター活用事業（延べ48名派遣）、早期相談事業（延べ32名派遣）、メンターカフェ（2回）を実施した。	③ ペアレント・トレーニング普及推進事業	ペアレント・トレーニングのファシリテーターの養成（34名）と、ペアレント・トレーニング実施後検討会（22名参加）を行った。	④ 発達障がい者相談支援人材養成事業（県運営）	思春期から青年期の発達障がい者の相談支援ができる人材を養成するための研修会を開催した。（全5回、延べ受講者357名）	⑤ 地域支援マネージャー配置事業	『エール』発達障がい者支援センター（皆成学園内）にマネージャー1名を配置し、市町村や事業所等への支援を行い、各地域における支援体制の確立に努めた。（会議参加42回、機関コンサルテーション72回、研修講師6回、相談支援40回）
事業名	実施状況															
① 鳥取県発達障がい支援地域協議会	発達障がい児者の支援体制に関する課題を検討するため、就労、教育、保健、医療、療育、相談、家族、行政で構成する協議会を年2回開催し、県全体の支援体制について検討した。 ※参加機関…鳥取大学医学部附属病院、総合療育センター、発達障がい者支援センター、障害者就業・生活支援センター、若者サポートステーション、自閉症協会、特別支援教育課、雇用政策課、家庭支援課、障がい福祉課、子ども発達支援課															
② ペアレントメンターに係る家族支援事業 ※ペアレントメンターとは、よき相談相手である先輩保護者のこと。	特定非営利活動法人鳥取県自閉症協会に委託し、ペアレントメンター運営委員会の開催（2回）、ペアレントメンター・コーディネーター配置（2名）、ペアレントメンター・フォローアップ研修（23名参加）、ペアレントメンター活用事業（延べ48名派遣）、早期相談事業（延べ32名派遣）、メンターカフェ（2回）を実施した。															
③ ペアレント・トレーニング普及推進事業	ペアレント・トレーニングのファシリテーターの養成（34名）と、ペアレント・トレーニング実施後検討会（22名参加）を行った。															
④ 発達障がい者相談支援人材養成事業（県運営）	思春期から青年期の発達障がい者の相談支援ができる人材を養成するための研修会を開催した。（全5回、延べ受講者357名）															
⑤ 地域支援マネージャー配置事業	『エール』発達障がい者支援センター（皆成学園内）にマネージャー1名を配置し、市町村や事業所等への支援を行い、各地域における支援体制の確立に努めた。（会議参加42回、機関コンサルテーション72回、研修講師6回、相談支援40回）															
<p>3 事業成果（改善状況）・課題等</p> <p>ア 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 地域支援マネージャーの訪問活動等とおして保育所・学校等との相談しやすい関係づくりに努めるとともに、県内発達障がい支援の取組状況の把握や連携のための情報収集に努めた。（R2：実績195件⇒R3：実績160件） メンターカフェ事業を開始し、親同士が集まって気軽に悩みを打ち明けられる雰囲気のもとで相談活動を実施することができた。（R3年度新規事業/実績：東部圏域にて2回開催）</p> <p>イ 成果及び効果 平成23年度から、発達障がいの支援体制整備として、家族支援（ペアレントメンター活動）、ペアレント・トレーニングの普及、相談員の人材育成、地域支援等に取り組んできたことで、年々増加する発達障がい児者に対し、ライフステージに応じた支援連携体制の充実を図ることができた。発達障がい支援地域協議会委員の方のご提案を踏まえ、各年代・分野ごとの発達障がい支援に関する県内機関窓口一覧（発達障がい地域資源マップ）の作成をはじめた。</p> <p>ウ 課題 幼児期から成人期までの切れ目のない支援の仕組みづくりが必要であり、特に児童から成人への移行期の支援を強化する必要がある。</p>																

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳									
		国庫支出金	起債	その他	一般財源						
医療的ケア児者受入環境整備事業	10,964	764			10,200						
将来ビジョン	-										
令和新時代創生戦略	-										
政策項目	-										
1 事業の目的、概要 障がい児者のニーズが高いものの、障害者総合支援法等による支給の対象とならないサービスのうち、県が定めた事業を実施する市町村に補助することにより、障がい児者の在宅生活を支援する。 また、医療的ケア児等の総合的な支援が適切に行える人材の養成のための研修会を実施する。 ※医療的ケア児とは、日常生活及び社会生活を営むために、恒常的にたんの吸引、経管栄養等の医療的ケアを要する児童をいう。											
2 事業の内容、実施の状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 在宅生活支援事業</td> <td>施設入所障がい児者等の在宅生活の支援、エアーマットレスレンタルの助成、要医療障がい児者の受入事業所に対する看護師配置等の助成、要医療障がい児者の受入事業所に対する医療機器購入の助成、入院時の付添依頼の助成、家庭内における排痰補助装置を利用する際の助成、身体障害者手帳の交付対象外となっている難聴児に対する補聴器購入等の助成を市町村との協働により行った。</td> </tr> <tr> <td>② 医療的ケア児等コーディネーター養成事業</td> <td> [対象] 相談支援専門員、保健師、看護師等、今後地域でコーディネーターの役割を担う者 [役割] 医療的ケア児等に係る専門的な知識と経験に基づき、医療的ケア児等の支援を総合調整し、支援に関わる関係機関との連携を図ること。 [主な研修内容] ・医療的ケア児等の発達や疾患等の特徴、各疾患によるライフステージや必要な医療的支援をイメージし、地域の医療的現状を把握した。 ・事例を基に、ニーズの把握、当事者の意向に沿った支援計画の作成、関係機関との調整について学んだ。 </td> </tr> </tbody> </table>						事業名	実施状況	① 在宅生活支援事業	施設入所障がい児者等の在宅生活の支援、エアーマットレスレンタルの助成、要医療障がい児者の受入事業所に対する看護師配置等の助成、要医療障がい児者の受入事業所に対する医療機器購入の助成、入院時の付添依頼の助成、家庭内における排痰補助装置を利用する際の助成、身体障害者手帳の交付対象外となっている難聴児に対する補聴器購入等の助成を市町村との協働により行った。	② 医療的ケア児等コーディネーター養成事業	[対象] 相談支援専門員、保健師、看護師等、今後地域でコーディネーターの役割を担う者 [役割] 医療的ケア児等に係る専門的な知識と経験に基づき、医療的ケア児等の支援を総合調整し、支援に関わる関係機関との連携を図ること。 [主な研修内容] ・医療的ケア児等の発達や疾患等の特徴、各疾患によるライフステージや必要な医療的支援をイメージし、地域の医療的現状を把握した。 ・事例を基に、ニーズの把握、当事者の意向に沿った支援計画の作成、関係機関との調整について学んだ。
事業名	実施状況										
① 在宅生活支援事業	施設入所障がい児者等の在宅生活の支援、エアーマットレスレンタルの助成、要医療障がい児者の受入事業所に対する看護師配置等の助成、要医療障がい児者の受入事業所に対する医療機器購入の助成、入院時の付添依頼の助成、家庭内における排痰補助装置を利用する際の助成、身体障害者手帳の交付対象外となっている難聴児に対する補聴器購入等の助成を市町村との協働により行った。										
② 医療的ケア児等コーディネーター養成事業	[対象] 相談支援専門員、保健師、看護師等、今後地域でコーディネーターの役割を担う者 [役割] 医療的ケア児等に係る専門的な知識と経験に基づき、医療的ケア児等の支援を総合調整し、支援に関わる関係機関との連携を図ること。 [主な研修内容] ・医療的ケア児等の発達や疾患等の特徴、各疾患によるライフステージや必要な医療的支援をイメージし、地域の医療的現状を把握した。 ・事例を基に、ニーズの把握、当事者の意向に沿った支援計画の作成、関係機関との調整について学んだ。										
3 事業成果（改善状況）・課題等 ア 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 医療的ケア児等コーディネーター養成研修を修了した方を対象にフォローアップ研修をカリキュラム内容とは別に実施し、養成事業の実施効果を高めた。											
イ 成果及び効果 13市町村が県の在宅生活支援事業を実施し、幅広い障がい児者の在宅生活を支援することができた。 また、医療的ケア児等コーディネーター養成事業により、医療的ケア児等の総合的な支援が適切に行える人材を令和2年度の91人から115人に増加させ、令和4年度に設置を予定している鳥取県医療的ケア児等支援センターと地域の在宅支援に係る人材との連携体制の構築に向けた足掛かりとすることができた。											
ウ 課題 医療的ケア児者の在宅生活の支援ニーズに対して対応できる事業所や人材が不足する状況は続いており、今後も人材の育成・確保等を積極的に行い、医療的ケア児者が地域で安心して生活できるための環境を整えることが必要。											

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名		決算額	財源内訳											
			国庫支出金	起債	その他	一般財源								
医療型ショートステイ総合支援事業		18,815	0			18,815								
将来ビジョン		-												
令和新時代創生戦略		-												
政策項目		-												
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>医療的ケアの必要な重度障がい児者の地域生活を支援するため、県内の医療機関等が実施する医療型ショートステイに係る支援の充実を図る。また、総合療育センター（以下「センター」という。）のショートステイ利用が増加し、希望に沿った利用ができない状況にあることから、西部圏域におけるレスパイトの支援を充実することで、より多くの利用希望者のニーズに対応できる体制を構築する。</p>														
<p>2 事業の内容、実施の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 訪問型レスパイト支援モデル事業補助金</td> <td>医療的ケアの必要な障がい児者（県内に在住するセンター利用者に限る）のレスパイトの多様化に対応するため、訪問看護ステーションの看護師が自宅等を訪問し、家族に代わって医療的ケアを行うことで、センターのショートステイ利用者の集中化を緩和した。 （補助内容） ・訪問看護サービスを行った場合のサービス提供相当額（2時間を超えた部分）から自己負担530円を控除した額。 （利用実績） 20日</td> </tr> <tr> <td>② 医療型ショートステイ利用促進モデル事業補助金</td> <td>西部圏域周辺の医療機関である国立病院機構松江医療センターへのショートステイ利用の促進を図ることにより、センターのショートステイ利用者の集中化を緩和する。 （補助内容） ・松江医療センターまでの交通費。 （利用実績） 実績なし</td> </tr> <tr> <td>③ 重度障がい児者医療型ショートステイ整備等事業補助金</td> <td>医療的ケアの必要な重度障がい児者やその家族が地域で安心して生活できる環境を整備するため、県内の医療機関等が実施する医療型ショートステイに係る支援の充実を図った。 （補助内容） ・入院診療報酬と医療型短期入所サービスの報酬との差額、看護職員の人件費相当額等。 ・ヘルパー等が付添い等を行った場合の経費。 ・診療所が宿泊のショートステイを受け入れる際に、看護職員の夜間勤務人件費相当額を加算。 （利用実績） 773日</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	実施状況	① 訪問型レスパイト支援モデル事業補助金	医療的ケアの必要な障がい児者（県内に在住するセンター利用者に限る）のレスパイトの多様化に対応するため、訪問看護ステーションの看護師が自宅等を訪問し、家族に代わって医療的ケアを行うことで、センターのショートステイ利用者の集中化を緩和した。 （補助内容） ・訪問看護サービスを行った場合のサービス提供相当額（2時間を超えた部分）から自己負担530円を控除した額。 （利用実績） 20日	② 医療型ショートステイ利用促進モデル事業補助金	西部圏域周辺の医療機関である国立病院機構松江医療センターへのショートステイ利用の促進を図ることにより、センターのショートステイ利用者の集中化を緩和する。 （補助内容） ・松江医療センターまでの交通費。 （利用実績） 実績なし	③ 重度障がい児者医療型ショートステイ整備等事業補助金	医療的ケアの必要な重度障がい児者やその家族が地域で安心して生活できる環境を整備するため、県内の医療機関等が実施する医療型ショートステイに係る支援の充実を図った。 （補助内容） ・入院診療報酬と医療型短期入所サービスの報酬との差額、看護職員の人件費相当額等。 ・ヘルパー等が付添い等を行った場合の経費。 ・診療所が宿泊のショートステイを受け入れる際に、看護職員の夜間勤務人件費相当額を加算。 （利用実績） 773日
事業名	実施状況													
① 訪問型レスパイト支援モデル事業補助金	医療的ケアの必要な障がい児者（県内に在住するセンター利用者に限る）のレスパイトの多様化に対応するため、訪問看護ステーションの看護師が自宅等を訪問し、家族に代わって医療的ケアを行うことで、センターのショートステイ利用者の集中化を緩和した。 （補助内容） ・訪問看護サービスを行った場合のサービス提供相当額（2時間を超えた部分）から自己負担530円を控除した額。 （利用実績） 20日													
② 医療型ショートステイ利用促進モデル事業補助金	西部圏域周辺の医療機関である国立病院機構松江医療センターへのショートステイ利用の促進を図ることにより、センターのショートステイ利用者の集中化を緩和する。 （補助内容） ・松江医療センターまでの交通費。 （利用実績） 実績なし													
③ 重度障がい児者医療型ショートステイ整備等事業補助金	医療的ケアの必要な重度障がい児者やその家族が地域で安心して生活できる環境を整備するため、県内の医療機関等が実施する医療型ショートステイに係る支援の充実を図った。 （補助内容） ・入院診療報酬と医療型短期入所サービスの報酬との差額、看護職員の人件費相当額等。 ・ヘルパー等が付添い等を行った場合の経費。 ・診療所が宿泊のショートステイを受け入れる際に、看護職員の夜間勤務人件費相当額を加算。 （利用実績） 773日													
<p>3 事業成果（改善状況）・課題等</p> <p>ア 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 診療所で宿泊受入れを行った際に看護職員の深夜勤務人件費相当を補助するよう制度を拡充し、宿泊利用促進により、家族のレスパイトの充実化へ繋がった。</p> <p>イ 成果及び効果 宿泊受入加算の対象となった「博愛こども発達・在宅支援クリニック」では日帰り・宿泊合わせて延べ690日（対前年155日増）の実績を上げ、コロナ禍であっても西部地区の支援継続の役割を果たした。中部地区の新設ヘルパー事業所「ホームケア土屋」に事業説明を行い、参入が実現。同事業所は24時間対応及び東部・中部・西部の全域対応が可能であり、今後各医療機関の宿泊受入れに寄与することが期待されている。</p> <p>ウ 課題 新型コロナウイルスの影響で一部医療機関では受入れ休止状態が継続している。</p>														

6 決算資料

一般会計(歳入)

(単位:円)

区分	科目	予算現額			調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費 繰越財源充当額					
	民生費負担金	0		0	4,738,900	743,000	33,700	3,962,200	
	民生使用料	427,388,000	12,214,000	0	459,418,469	459,406,339	0	12,130	
	行政財産使用料	2,682,000	0	0	3,167,529	3,167,529	0	0	
	民生手数料	2,289,000	452,000	0	3,635,200	3,635,200	0	0	
	民生費国庫負担金	109,114,000	5,836,000	0	97,946,007	97,946,007	0	0	
	民生費国庫補助金	10,566,000	0	0	16,346,659	16,346,659	0	0	
	財産貸付収入	1,003,000	0	0	1,002,412	1,002,412	0	0	
	地域医療介護総合確保基金繰入金	11,200,000	0	0	1,270,568	1,270,568	0	0	
	日中一時支援受託事業収入	3,704,000	0	0	2,388,160	2,388,160	0	0	
	保育実習等研修受託事業収入	206,000	0	0	20,000	20,000	0	0	
	総合療育センター受託事業	401,000	△ 305,000	0	111,000	111,000	0	0	
	弁償金	3,604,000	0	0	1,926,250	1,926,250	0	0	
	雑収入	1,953,000	154,000	0	21,622,887	21,622,887	0	0	
	合計	574,110,000	18,351,000	0	613,594,041	609,586,011	33,700	3,974,330	

一般会計(歳出)

(単位:円)

区分	科目	予算			現額			支出済額の内訳		翌年繰越額	差引残額(不用額) A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越額	継続費及び事業費繰越額	予備費支出及び増減	計 A	B	本庁			
	一般管理費	0	0	0	0	1,400,000	1,400,000	1,208,900	0	1,208,900	0	191,100
歳	障がい者自立支援事業費	20,632,000	0	0	0	0	20,632,000	16,566,074	14,371,074	2,195,000	0	4,065,926
出	児童福祉総務費	80,245,000	0	0	0	△ 966,958	79,278,042	63,947,612	61,822,416	2,125,196	0	15,330,430
	児童措置費	526,782,000	133,714,000	0	0	0	660,496,000	656,351,424	628,700,568	27,650,856	0	4,144,576
	児童福祉施設費	405,944,000	△ 14,091,000	0	0	966,958	392,819,958	365,869,622	8,581,312	357,288,310	0	26,950,336
	合計	1,033,603,000	119,623,000	0	0	1,400,000	1,154,626,000	1,103,943,632	713,475,370	390,468,262	0	50,682,368

7 事業別実施状況調べ

(単位:円、%)

事業名	予 算 現 額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率B/A	事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
(障がい者自立支援 事業費)	12,083,000	0	0	0	12,083,000	10,964,292	0	1,118,708	91%	
1 医療的ケア児 者受入環境整備 事業	主な事業に関する調べのとおり									
2 自立支援医療費 (育成医療)	5,962,000	0	0	0	5,962,000	3,406,782	0	2,555,218	57%	
	障害者総合支援法により、18歳未満の障がい児の医療に係る自立支援医療費(育成医療)を支給した。 (不用額が生じた理由) 該当医療費が見込みよりも少なかったため。									
皆2 地域生活支援事 業(発達障がい者支 援センター運営費)	2,587,000	0	0	0	2,587,000	2,195,000	0	392,000	85%	
	発達障がい者支援センターを中心に、発達障がい者に関する相談・支援を行うとともに、関係機関との連携強化を図った。									
目 計	20,632,000	0	0	0	20,632,000	16,566,074	0	4,065,926	80%	
(児童福祉総務費)	345,000	0	0	0	345,000	138,820	0	206,180	40%	
3 障がい児者事 業所職員等研修 事業	重症心身障がい児者や医療的ケア児への支援に係る事業所等職員を対象に、研修を行いスキルアップを図った。 (不用額が生じた理由) 講師を県職員に依頼したことにより、報償費及び旅費が発生しなかったため。									
4 子どもの心の 診療ネットワー ク整備事業	10,816,000	0	0	△ 162,800	10,653,200	9,361,892	0	1,291,308	88%	皆成学園費へ162,800円流 用
	鳥取大学医学部附属病院を子どもの心の診療拠点病院と位置づけ、発達障がいや不登校、ひきこもり等子どもの心の問題に対応できる医師や支援者の養成、医療・福祉・教育等のネットワークの充実及び県民への理解啓発を実施した。									
5 発達障がい者 支援体制整備事 業	4,600,000	0	0	△ 616,260	3,983,740	3,559,574	0	424,166	89%	皆成学園費へ86,527円、中 部療育園費へ529,688円流 用
	主な事業に関する調べのとおり									
6 発達障がい情 報発信強化事業	605,000	0	0	0	605,000	495,000	0	110,000	82%	
	世界自閉症啓発デー及び発達障害啓発週間イベントの実施や、発達障がい啓発リーフレットの配布を行い、県民への発達障がいに対する理解啓発を行った。									
7 児童発達支援 センター利用料 軽減事業	717,000	0	0	△ 100,000	617,000	175,000	0	442,000	28%	NICUからの地域移行支援事 業へ100,000円流用
	児童発達支援センターの利用児童の保護者のうち、同時に他の保育所や幼稚園等を利用する児童を養育している保護者の負担軽減を図った。 (保育所・幼稚園のみを利用する保護者への負担軽減との均衡を図った。) (不用額が発生した理由) 対象児数が見込みよりも少なかったため。									
8 障がい児等 地域療育支援・相 談事業	3,218,000	0	0	0	3,218,000	1,698,725	0	1,519,275	53%	
	在宅の障がい児等が身近な地域で療育指導・相談が受けられる体制の充実を図るため、巡回相談や保育所等の職員に対する技術指導等を実施した。また、重度障がい児者及びその家族が身近に相談できる相談員を配置し、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる環境整備を図った。 (不用額の理由) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で利用及びセミナー開催を控えたため。									

(単位：円、%)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率B/A	事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
9 福祉保健部 (子ども発達支援課) 管理運営費	29,834,000	0	0	△ 2,198	29,831,802	27,869,442	0	1,962,360	93%	皆成学園費へ2,198円流用
	子ども発達支援課に係る業務の総括及び課内外の連絡調整を行った。									
10 医療型ショートステイ総合支援事業	25,719,000		0	0	25,719,000	18,814,624	0	6,904,376	73%	
	主な事業に関する調べのとおり									
11 NICUからの地域移行支援事業	600,000	0	0	100,000	700,000	336,525	0	363,475	48%	児童発達支援センター利用料軽減事業から100,000円流用
	NICU等での医療が終了した児童及び保護者について、訪問看護師を利用した自宅移行支援の助成を実施した。 (不用額が生じた理由) 対象児が見込より少なかったこと及び、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で訪問指導をオンラインに変更したことに伴う交通費の減のため。									
12 医療的ケア児等に係る人材確保事業	338,000	0	0	0	338,000	21,275	0	316,725	6%	
	医療的ケア児等を受け入れる事業所の人材確保を図るため、県内看護学校での医療的ケア児等に関する講義を実施した。 (不用額が生じた理由) 一校閉校、また新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から事業所見学、一部講義を中止したため。									
13 医療的ケア児等及びその家族の地域生活支援体制整備事業	3,453,000	0	0	△ 185,700	3,267,300	1,476,735	0	1,790,565	45%	中部療育園費へ185,700円流用
	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業所・学校など現場に向いての巡回指導は2回のみとなったが、十分な感染対策をとったうえで医療的ケア児の地域生活支援を担う看護職員等を対象にした集合研修を開催して、県内の支援体制の充実を図った。 (不用額が発生した理由) 新型コロナウイルス感染症拡大により医師等による巡回指導の実施回数が見込みより少なかったため。									
目 計	80,245,000	0	0	△ 966,958	79,278,042	63,947,612	0	15,330,430	81%	
(児童措置費)	526,782,000	133,714,000	0	0	660,496,000	656,351,424	0	4,144,576	99%	
14 障がい児入所給付費等	児童福祉法に基づく障害児施設入所支援及び通所支援に要する経費を障害児入所施設等に対して給付した。									
目 計	526,782,000	133,714,000	0	0	660,496,000	656,351,424	0	4,144,576	99%	
(児童福祉施設費)	2,650,000	0	0	△ 499,034	2,150,966	1,070,231	0	1,080,735	50%	皆成学園費へ52,868円、総合療育センター費へ446,166円流用
15 療育支援シニアディレクター(専門的な知識と実績を有する医師)配置事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響下においても感染対策に努めながら、各療育現場で定期的に支援を継続した。 (不用額が発生した理由) 新型コロナウイルスの影響により、鳥取療育園及び中部療育園への支援回数が予定より減少したため。									

事業名	予算現額				支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率B/A	事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等																																																							
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減						計 A																																																						
皆成学園費	72,902,000	△ 5,177,000	0	304,438	68,029,438	64,557,363	0	3,472,075	95%	流用詳細は下部に記載																																																						
皆成学園の管理運営費に要した経費である。																																																																
■福祉型障害児入所施設（知的障害児）																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>入所定員</th> <th>入所実人数 (月平均)</th> <th>令和3年度 入所児童</th> <th>令和3年度 退所児童</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>45人</td> <td>23</td> <td>3</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>											入所定員	入所実人数 (月平均)	令和3年度 入所児童	令和3年度 退所児童	45人	23	3	7																																														
入所定員	入所実人数 (月平均)	令和3年度 入所児童	令和3年度 退所児童																																																													
45人	23	3	7																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別 実利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>23</td> <td>23</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> <th>月平均</th> </tr> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0.0)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>23</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>(280)</td> <td>23.3</td> </tr> </tbody> </table>											区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月			月別 実利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)				24	24	24	24	23	23			区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)		23	23	23	23	23	23	(280)	23.3
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																										
月別 実利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)																																																										
	24	24	24	24	23	23																																																										
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																																								
月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)																																																								
	23	23	23	23	23	23	(280)	23.3																																																								
※上段の「()」は県外からの入所児童で内数。																																																																
■児童発達支援																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用定員</th> <th>利用延人数 (月平均)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10人</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>											利用定員	利用延人数 (月平均)	10人	10																																																		
利用定員	利用延人数 (月平均)																																																															
10人	10																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0</td> <td>6</td> <td>17</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>8</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> <th>月平均</th> </tr> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0.0)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>21</td> <td>16</td> <td>11</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>(117)</td> <td>9.8</td> </tr> </tbody> </table>											区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月			月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)				0	6	17	7	0	8			区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)		21	16	11	9	12	10	(117)	9.8
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																										
月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)																																																										
	0	6	17	7	0	8																																																										
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																																								
月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)																																																								
	21	16	11	9	12	10	(117)	9.8																																																								
※上段の「()」は県外からの通所児童で内数。																																																																
■短期入所（福祉型）																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用定員</th> <th>利用延人数 (月平均)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>なし</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>											利用定員	利用延人数 (月平均)	なし	12																																																		
利用定員	利用延人数 (月平均)																																																															
なし	12																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(3)</td> <td>(0)</td> <td>(2)</td> <td>(4)</td> <td>(2)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4</td> <td>15</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>4</td> <td>14</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> <th>月平均</th> </tr> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(2)</td> <td>(2)</td> <td>(4)</td> <td>(0)</td> <td>(2)</td> <td>(4)</td> <td>(25)</td> <td>(2.1)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>16</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>16</td> <td>(138)</td> <td>11.5</td> </tr> </tbody> </table>											区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月			月別 延利用人数	(0)	(3)	(0)	(2)	(4)	(2)				4	15	8	10	4	14			区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別 延利用人数	(2)	(2)	(4)	(0)	(2)	(4)	(25)	(2.1)		16	13	14	12	12	16	(138)	11.5
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																										
月別 延利用人数	(0)	(3)	(0)	(2)	(4)	(2)																																																										
	4	15	8	10	4	14																																																										
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																																								
月別 延利用人数	(2)	(2)	(4)	(0)	(2)	(4)	(25)	(2.1)																																																								
	16	13	14	12	12	16	(138)	11.5																																																								
※上段の「()」は県外からの通所児童で内数。																																																																
■日中一時支援																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用定員</th> <th>利用延人数 (月平均)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空床</td> <td>62</td> </tr> </tbody> </table>											利用定員	利用延人数 (月平均)	空床	62																																																		
利用定員	利用延人数 (月平均)																																																															
空床	62																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(1)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>60</td> <td>63</td> <td>71</td> <td>68</td> <td>43</td> <td>62</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> <th>月平均</th> </tr> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(1)</td> <td>(0.1)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>67</td> <td>68</td> <td>66</td> <td>65</td> <td>52</td> <td>61</td> <td>(746)</td> <td>62.2</td> </tr> </tbody> </table>											区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月			月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)				60	63	71	68	43	62			区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0.1)		67	68	66	65	52	61	(746)	62.2
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																										
月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)																																																										
	60	63	71	68	43	62																																																										
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																																								
月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0.1)																																																								
	67	68	66	65	52	61	(746)	62.2																																																								
※上段の「()」は県外からの通所児童で内数。																																																																
■充足状況																																																																
<p>数字上からみると、定員45名に対し平均23名と入所定員に対して児童数は定員を満たしていない。その理由として、元々の障がい特性に加えて、被虐待経験や愛着形成不全等できめ細かな心理的支援を必要とする児童が多いことがあげられる。</p> <p>また、家庭や地域での養育が難しくなってきたり、行動障がい、強度行動障がいを伴う児童の入所が多い等で、要支援度は年々高くなってきている。</p> <p>また、日中一時支援や短期入所を利用する在宅障がい児童も一定数おり、いずれも学期、思春期に入ると在宅での対応が困難、二次障害が顕著になった等、支援にあたって高い専門性が求められるため地域の福祉事業所での受け入れが困難なケースが多い。空床型の利用とは言え、保護者の生活を守るセイフティネットとして皆成学園を使う必要がある。</p> <p>加えて、育児休業取得者が令和3年度末時点で9名のところ、代替職員の確保に苦慮している現状である。</p> <p>これらのことから、定員数を充足する人数の児童を受け入れるのが難しい状況である。</p>																																																																
(流用詳細) 子どもの心の診断ネットワーク整備事業から162,800円、発達障がい者支援体制整備事業から86,572円、福祉保健部（子ども発達支援課）管理運営費から2,198円、療育シニアディレクター（専門的な知識と実績を有する医師）配置事業から52,868円流用																																																																

事業名	予算現額					支済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率B/A	事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等																																									
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A																																														
	295,338,000	△ 8,914,000	0	941,094	287,365,094	269,249,964	0	18,115,130	94%	療育シニアディレクター (専門的な知識と実績を有 する医師)配置事業から 446,166円、鳥取療育園費 から494,928円流用																																									
総合療育センターの管理運営費に要した経費である。																																																			
■医療型障害児入所施設(肢体不自由児)																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>入所定員</th> <th>入所実人数 (月平均)</th> <th>令和3年度 入所児童</th> <th>令和3年度 退所児童</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25人</td> <td>5.2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>											入所定員	入所実人数 (月平均)	令和3年度 入所児童	令和3年度 退所児童	25人	5.2	2	2																																	
入所定員	入所実人数 (月平均)	令和3年度 入所児童	令和3年度 退所児童																																																
25人	5.2	2	2																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別 実利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> <td>計</td> <td>月平均</td> </tr> <tr> <td>月別 実利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0.0)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>(62)</td> <td>5.2</td> </tr> </tbody> </table>											区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月別 実利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別 実利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)		6	6	4	4	4	4	(62)	5.2
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																													
月別 実利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)																																													
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																											
月別 実利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)																																											
	6	6	4	4	4	4	(62)	5.2																																											
※上段の「()」は県外からの入所児童で内数。																																																			
■医療型障害児入所施設(重症心身障害児)																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>入所定員</th> <th>入所実人数 (月平均)</th> <th>令和3年度 入所児童</th> <th>令和3年度 退所児童</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25人</td> <td>11.0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>											入所定員	入所実人数 (月平均)	令和3年度 入所児童	令和3年度 退所児童	25人	11.0	1	1																																	
入所定員	入所実人数 (月平均)	令和3年度 入所児童	令和3年度 退所児童																																																
25人	11.0	1	1																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別 実利用人数</td> <td>(1)</td> <td>(1)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> <td>計</td> <td>月平均</td> </tr> <tr> <td>月別 実利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(2)</td> <td>(0.2)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>(132)</td> <td>11.0</td> </tr> </tbody> </table>											区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月別 実利用人数	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別 実利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0.2)		11	11	11	11	11	11	(132)	11.0
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																													
月別 実利用人数	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)																																													
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																											
月別 実利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0.2)																																											
	11	11	11	11	11	11	(132)	11.0																																											
※上段の「()」は県外からの入所児童で内数。																																																			
■医療型児童発達支援																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用定員</th> <th>利用延人数 (月平均)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30人</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table>											利用定員	利用延人数 (月平均)	30人	27																																					
利用定員	利用延人数 (月平均)																																																		
30人	27																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(5)</td> <td>(6)</td> <td>(4)</td> <td>(2)</td> <td>(10)</td> <td>(14)</td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> <td>計</td> <td>月平均</td> </tr> <tr> <td>月別 実利用人数</td> <td>(12)</td> <td>(14)</td> <td>(12)</td> <td>(15)</td> <td>(9)</td> <td>(16)</td> <td>(119)</td> <td>(9.9)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>37</td> <td>37</td> <td>24</td> <td>26</td> <td>24</td> <td>27</td> <td>(324)</td> <td>27.0</td> </tr> </tbody> </table>											区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月別 延利用人数	(5)	(6)	(4)	(2)	(10)	(14)	区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別 実利用人数	(12)	(14)	(12)	(15)	(9)	(16)	(119)	(9.9)		37	37	24	26	24	27	(324)	27.0
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																													
月別 延利用人数	(5)	(6)	(4)	(2)	(10)	(14)																																													
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																											
月別 実利用人数	(12)	(14)	(12)	(15)	(9)	(16)	(119)	(9.9)																																											
	37	37	24	26	24	27	(324)	27.0																																											
※上段の「()」は県外からの通所児童で内数。																																																			
■外来診療																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>931</td> <td>918</td> <td>1,089</td> <td>1,013</td> <td>1,053</td> <td>1,003</td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> <td>計</td> <td>月平均</td> </tr> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>1,103</td> <td>1,061</td> <td>1,054</td> <td>916</td> <td>868</td> <td>1,036</td> <td>12,045</td> <td>1,003.8</td> </tr> </tbody> </table>											区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月別 延利用人数	931	918	1,089	1,013	1,053	1,003	区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別 延利用人数	1,103	1,061	1,054	916	868	1,036	12,045	1,003.8									
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																													
月別 延利用人数	931	918	1,089	1,013	1,053	1,003																																													
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																											
月別 延利用人数	1,103	1,061	1,054	916	868	1,036	12,045	1,003.8																																											
■充足状況																																																			
<p>○入所児童数は横ばいであるが、肢体不自由児は減少傾向にあり、重症心身障害児は増加している。今後も就学前の重症心身障害児が増加することが予想される。入所希望者はすべて受け入れている。</p> <p>○医療型児童発達支援の利用者は減少傾向にあるが、親子通園を実施しているのは当センターのみであり、引き続き親子支援に力を入れていくこととしている。利用希望者はすべて受け入れている。</p> <p>○コロナ禍で外来受診する児童は若干減少傾向だが、発達障がい等のある児童の受診は増加傾向が続いている。</p>																																																			
	0	0	0	0	0	0	0	0	0%																																										
総2 総合療育センター施設環境改善事業	設置から15年以上経過した総合療育センターのエアコンについて、全面的な改修工事の実施設計を行う。 6月補正 9,889,000 2月補正 △9,889,000 (全額減額した理由) 設計業者が前金請求を行わず、令和3年度における支払がなかったため。																																																		

事業名	予算現額				支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率B/A	事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等																												
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減						計 A																											
	24,704,000	0	0	△ 494,928	24,209,072	20,895,105	0	3,313,967	86%	総合療育センター費へ 494,928円流用																											
鳥取療育園の管理運営に要した経費である。																																					
■医療型児童発達支援																																					
利用定員		利用延人数 (月平均)																																			
10人		15																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table>											区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	10月	10	11	13	13	14	16						
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月																															
月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)																															
10月	10	11	13	13	14	16																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> <th>月平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0.0)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>(175)</td> <td>14.6</td> </tr> </tbody> </table>											区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)		16	16	16	16	17	17	(175)	14.6
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																													
月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)																													
	16	16	16	16	17	17	(175)	14.6																													
※上段の「()」は県外からの通所児童で内数。																																					
■児童発達支援																																					
利用定員		利用延人数 (月平均)																																			
10人		6																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>											区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		5	5	5	5	6	5						
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月																															
月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)																															
	5	5	5	5	6	5																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> <th>月平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0.0)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>(73)</td> <td>6.1</td> </tr> </tbody> </table>											区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)		6	7	7	7	7	8	(73)	6.1
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																													
月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)																													
	6	7	7	7	7	8	(73)	6.1																													
※上段の「()」は県外からの通所児童で内数。																																					
■外来診療																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>347</td> <td>369</td> <td>458</td> <td>363</td> <td>416</td> <td>328</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>413</td> <td>386</td> <td>380</td> <td>356</td> <td>349</td> <td>344</td> <td>4,509</td> <td>375.8</td> </tr> </tbody> </table>											区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月別 延利用人数	347	369	458	363	416	328	10月	413	386	380	356	349	344	4,509	375.8				
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月																															
月別 延利用人数	347	369	458	363	416	328																															
10月	413	386	380	356	349	344	4,509	375.8																													
■充足状況																																					
<p>医療型児童発達支援事業では、運動発達の遅れや肢体不自由のある未就学児を対象とした親子通園を実施している。対象児は減少してはいるものの一定数は確保されている。その中心は、主に中央病院から紹介となる医療的ケア児や重症心身障がい児である。重度の障がいのある児が親子通園できる施設は他になく、他事業所にはない役割を担っているため、今後も一定数の利用者を確保しながら事業を継続していく見込みである。</p> <p>児童発達支援事業では、発達障がい及びその疑いのある未就学児を対象に個別及び小集団による療育を親子通園の形で実施している。近年、民間の児童発達支援事業所が複数設立され、当園の利用者は減少。そのため、他事業所では担えない分野（不器用さや学習障がいのリスク）への対応をねらいとしたクラス編成を行い、当園だからこそできる支援の提供を行っている。今後も、他事業所とのすみ分けを図り、当園の特徴に特化した支援の提供を継続していく見込みである。</p>																																					

鳥1 鳥取療育園費

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率B/A	事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等																																																																																																																																										
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A																																																																																																																																															
	10,350,000	0	0	715,388	10,979,558	10,096,959	0	882,599	92%	医療的ケア児等及びその家族の地域生活支援体制整備事業から185,700円、発達障がい者支援体制整備事業から529,688円流用																																																																																																																																										
中1 中部療育園費	<p>中部療育園の管理運営に要した経費である。</p> <p>※医療型児童発達支援と放課後等デイサービスの利用定員は合わせて10名。</p> <p>■医療型児童発達支援</p> <table border="1"> <tr> <th>利用定員</th> <th>利用延人数 (月平均)</th> </tr> <tr> <td>※</td> <td>33</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> <td>計</td> <td>月平均</td> </tr> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0.0)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>30</td> <td>40</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>31</td> <td>38</td> <td>(398)</td> <td>33.2</td> </tr> </table> <p>※上段の「()」は県外からの通所児童で内数。</p> <p>■放課後等デイサービス</p> <table border="1"> <tr> <th>利用定員</th> <th>利用延人数 (月平均)</th> </tr> <tr> <td>※</td> <td>2</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> <td>計</td> <td>月平均</td> </tr> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0.0)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>(28)</td> <td>2.3</td> </tr> </table> <p>※上段の「()」は県外からの通所児童で内数。</p> <p>■外来診療</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>289</td> <td>301</td> <td>429</td> <td>378</td> <td>282</td> <td>404</td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> <td>計</td> <td>月平均</td> </tr> <tr> <td>月別 延利用人数</td> <td>425</td> <td>363</td> <td>360</td> <td>416</td> <td>183</td> <td>415</td> <td>4,245</td> <td>353.8</td> </tr> </table> <p>■充足状況</p> <p>令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止対策で、活動中「密」にならないよう、集団活動から個別活動に切り替え、個々の利用希望日を加味しながら、利用回数を調整した。</p> <p>また、医療型児童発達支援・放課後デイサービスともに、活動の参加予定日に、体調不良や新型コロナウイルスでの行動制限（自粛）のため、直前に利用をキャンセルされることもあり、利用人数の減少の要素となっていた。</p> <p>そのため、令和3年度は1日あたりの定員（10名）に対して、利用者が超過することはなかった（定員を充足していない）。</p> <p>※令和3年度利用予定人数</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療型児童発達支援 契約人数20名 ⇒ 1日の利用予定人数：2～3名 放課後デイサービス 契約人数5名 ⇒ 1日の利用予定人数：2名（月2回開催） <p>【参考：利用状況推移（月平均）】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>医療型児童発達支援</td> <td>57.8</td> <td>40.6</td> <td>33.2</td> </tr> <tr> <td>放課後デイサービス</td> <td>3.7</td> <td>1.7</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>外来診療</td> <td>280.5</td> <td>311.8</td> <td>353.8</td> </tr> </table>										利用定員	利用延人数 (月平均)	※	33	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)		30	40	30	30	31	38	(398)	33.2	利用定員	利用延人数 (月平均)	※	2	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)		3	2	2	3	2	1	(28)	2.3	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月別 延利用人数	289	301	429	378	282	404	区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別 延利用人数	425	363	360	416	183	415	4,245	353.8		R1	R2	R3	医療型児童発達支援	57.8	40.6	33.2	放課後デイサービス	3.7	1.7	2.3	外来診療	280.5	311.8	353.8
利用定員	利用延人数 (月平均)																																																																																																																																																			
※	33																																																																																																																																																			
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																																																																														
月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)																																																																																																																																														
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																																																																																																																												
月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)																																																																																																																																												
	30	40	30	30	31	38	(398)	33.2																																																																																																																																												
利用定員	利用延人数 (月平均)																																																																																																																																																			
※	2																																																																																																																																																			
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																																																																														
月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)																																																																																																																																														
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																																																																																																																												
月別 延利用人数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)																																																																																																																																												
	3	2	2	3	2	1	(28)	2.3																																																																																																																																												
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																																																																														
月別 延利用人数	289	301	429	378	282	404																																																																																																																																														
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																																																																																																																												
月別 延利用人数	425	363	360	416	183	415	4,245	353.8																																																																																																																																												
	R1	R2	R3																																																																																																																																																	
医療型児童発達支援	57.8	40.6	33.2																																																																																																																																																	
放課後デイサービス	3.7	1.7	2.3																																																																																																																																																	
外来診療	280.5	311.8	353.8																																																																																																																																																	
目計	405,944,000	-14,091,000	0	966,958	392,819,958	365,869,622	0	26,950,336	93%																																																																																																																																											
(一般管理費) 皆3 皆成学園	0	0	0	1,400,000	1,400,000	1,208,900	0	191,100	86%	7月の大雨により土砂が崩落した法面の植生等工事実施に当たり、現地測量及び地盤調査を実施した。																																																																																																																																										
目計	0	0	0	1,400,000	1,400,000	1,208,900	0	191,100	86%																																																																																																																																											
合計	1,033,603,000	119,623,000	0	1,400,000	1,154,626,000	1,103,943,632	0	50,682,368	96%																																																																																																																																											

8 予備金の充用調べ
該当なし

9 現金の取扱状況
(1) 現金取扱状況
該当なし

(2) つり銭の状況
該当なし

10 財産に関する調べ
(1) 公有財産
ア 土地

(令和4年4月31日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	
普通財産	(元) 鳥取県福祉相談センター一屋外遊戯場	鳥取市江津字土橋370番1 鳥取市江津字西音竹318番1	888.93	22,680,160	増加				888.93	22,680,160	
計			888.93	22,680,160	増加			888.93	22,680,160		
行政財産	皆成学園	倉吉市みどり町3564-1	39,233.07	334,064,778	減少			39,233.07	334,064,778		
	総合療育センター	米子市上福原7-13-3	29,133.12	498,716,780	増加			29,133.12	498,716,780		
	中部療育園	倉吉市上井503-1	4,203.57	0	増加			4,203.57	0		
計			72,569.76	832,781,558	減少			72,569.76	832,781,558		
合計			73,458.69	855,461,718			0	73,458.69	855,461,718		

イ 建物

(令和4年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	
行政財産	皆成学園	倉吉市みどり町3564-1	5,750.27	1,897,530,220	増加			5,750.27	1,897,530,220		
	総合療育センター	米子市上福原7-13-3	7,885.13	2,716,033,410	減少			7,885.13	2,716,033,410		
	鳥取療育園	鳥取市江津260	264.96	50,487,058	増加			264.96	50,487,058		
	中部療育園	倉吉市上井503-1	1,488.38	0	減少			1,488.38	0	価額ゼロの物件、資産活用推進課に確認	
合計			15,388.74	4,664,050,688			0	15,388.74	4,664,050,688		

ウ 山林
該当なし

エ 不動産売却等
該当なし

オ 財産の交換
該当なし

カ 不動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機)
該当なし

キ 物権
該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等)
該当なし

ケ 有価証券
該当なし

コ 出資による権利 (令和4年3月31日現在)

区分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
		増	減			
出資金	円 10,199	円 0	円 0	円 10,199	公益財団法人鳥取県 環境管理事業セ ンター	
合計	10,199	0	0	10,199		

(2)金券類の保有状況
ア 金券の保有状況

有・無

イ タクシーチケットの受払状況 (令和4年3月31日現在)

前年度未使用枚数	本年度中		本年度末	備考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
枚 11	枚 0	枚 0	枚 11	
			0円	

(3)基金
該当なし

(4)債権
決算資料提出データベースに提出済

11 財産の貸付け及び使用許可調べ
 (1) 土地及び建物
 ア 土地

行政・普通 財産の区分	貸 付 (使用許可) 目	所 在 地	数 量 又 は 面 積	貸 付 (使用許可) 年 月 日	当 初 貸 付 (使用許可) 年 月 日	貸 付 (使用許可) 年 月 日	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住 氏 名	備 考
							単 価	本 年 度 の 貸 付 (使 用) 料		
普通財産	障がい福祉等 の サ ー ビ ス 等 の 事 業 所 用 地	鳥取市江津字土 橋370番1 鳥取市江津字西 皆竹318番1	888.93㎡	R01.09.01	R01.09.01	R01.09.01 ～ R25.03.31	年額 997,912	997,912	鳥取市江津318番地 公益社団法人鳥取県看護 協会 会長 松本 美智 子	
	電力供給配電 指示物設置	鳥取市江津字土 橋370番1	本柱1本	R01.09.01	R01.09.01	R01.09.01 ～ R06.03.31	年額 1,500	1,500	鳥取市新品治1番地6 中国電力ネットワーク株 式会社 鳥取ネットワー クセンター 所長 梅田 健司	
	電力供給配電 指示物設置	鳥取市江津字西 皆竹318番1	本柱1本及び 支線1本	R01.09.01	R01.09.01	R01.09.01 ～ R06.03.31	年額 3,000	3,000	鳥取市新品治1番地6 中国電力ネットワーク株 式会社 鳥取ネットワー クセンター 所長 梅田 健司	
計								1,002,412		
合計								1,002,412		

イ 建物
 該当なし

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)
 該当なし

12 借受不動産明細調べ

(令和4年3月31日現在)

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積	契約の状況			借受先		備考
					契約書の有無	借受期間	借料(円) 単価	本年度の借料	住所名	
土地	宅地	皆成学園敷地	倉吉市みどり町太平 ル3255-3	188.00	有	H29.4.1 ~H34.3.31	189,648 189,648	189,648	個人	
合計								189,648		

13 職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

14 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

15 備品の処分状況調べ

該当なし

16 貸付金等状況調べ

該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する要望等 特になし

(2) 監査委員事務局に対する意見要望等 特になし